

だいちの
日常生活紹介
多米 小百合

Aさん(横地分類B6)は職員が「ケーキ」や「めがね」「おはな」などと言いながら紙に絵を描いていくと表情を緩ませてみえています。語りや絵を描くりズムに合わせてように指を振ったり、同じように「ケーキ」「はな」と言ったりしていることもあります。日常生活では絵描き歌の「くっくさん」「ドラえもん」

を描くと、動きを止めて見て、目で追うようにしています。描き終えてしばらくすると語りや歌をまねるように口ずさんでいることもあります。また、「ぐるぐる」「すー」「ぼこぼこ」「びよよよん」「ぐるぐるぐる・ひゆるん」などと言いながら渦巻き・直線・ばね・ト音記号などを描いていくとジッと見つめて、繰り返して描くと表情も緩んで楽しそうでした。「ちよんちよんちよん」と点線や「雨がざーざーざー」と斜めに線を描いたり、「くもがくもくもくもく」

横地分類(改訂大島分類)

「移動機能」、「知的発達」、「特記事項」の3項目で分類し、以下のように表記する。
例：A1-C, B2, D2-U, B5-B, C4-D

E6	E5	E4	E3	E2	E1	簡単な計算可
D6	D5	D4	D3	D2	D1	簡単な文字・数字の理解可
C6	C5	C4	C3	C2	C1	簡単な色・数の理解可
B6	B5	B4	B3	B2	B1	簡単な言語理解可
A6	A5	A4	A3	A2	A1	言語理解不可
戸外歩行可	室内歩行可	室内移動可	座位保持可	寝返り可	寝返り不可	<特記事項> C:有意な眼瞼運動なし B:盲 D:難聴 U:両上肢機能全廃 TLS:完全閉じ込め状態

Bさん(横地分類A5)は職員の話し声がすると近くを行ったりきたりして話を聞いている様子が見られます。近づいてきたときに名前を呼んだり挨拶をしたりすると、顔を上げ笑うような表情になります。日常生活では語りかけを楽しむ活動を行っています。絵



と言いながら雲を、「はながひらひらひら」と言いながら花を描いたりすると、リズムを取るように頭を動かしたり手をひらをヒラヒラと動かしたりすることもあります。言葉のリズムに注目している時もある。描かれていく動きを見ていることもあり、その時々によって注目するポイントが違ってくるようです。言葉や動きのリズムの違いを面白いと感じているのだと思いました。

あおばの
日常生活紹介
河合 智絵

Aさん(横地分類C4)は、リビングで過ごしている時、他利用者の行動や表情などをよく見ていて、その様子を職員にジェスチャーで伝えてき

本の『あめふり』を語りかけると、顔を上げて読んでいる職員の方に顔を向け、聞いている様子が見られます。「ちよつとちよつと」「やーだよ、やなこつた」と登場するばあちゃんが怒っているようにフレーズでは身体を小刻みに揺らしたり表情が緩んだりします。子犬や子猫が「ばあちゃんばあちゃん」と雨がたくさん降ってきたことを焦って話している場面では笑いのような表情になりました。会話の掛け合いや勢いのある口調などが繰り返して出てくることに面白さを感じているようです。かみなりが「ハークション」とくしゃみをする場面では眉を上げじつと聞き、雷たちが大勢出てくるページでは見渡すようにして両ページ全体に描かれている挿絵を上下に視線を動かしてよく見ていました。



絵本を持ちながらAさんの隣に座ると、Aさんは背筋を伸ばしながら絵本に注目しました。ページをめくると、挿し絵を見ながら職員のお話を聞き、頷いています。坂道で女の子が転んだ場面になると、絵本に近づき挿し絵の女の子に注目しました。膝をすりむいてしまったことに気づくと、挿し絵の女の子の膝を指差し

ます。「泣いているね」「上手にできなくて怒っているね」とジェスチャーで伝えようとしたり職員が言葉にすると何度も頷き、困っていることを気にかけている様子が見られます。『はじめてのおつかい』を読みました。この絵本は、女の子がお母さんにおつかいを頼まれて一人で買い物に行くお話です。